

平成29年度貝毒原因プランクトン出現状況 (No.2)

通報番号 (MG) - (29) - (9)  
 通報月日 平成29年4月18日  
 機関名 宮城県水産技術総合センター

調査地点	調査月日	採水層 (m)	水温(°C)			塩分			貝毒原因プランクトン出現数(細胞数/L)				備 考			
									<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>			他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium</i> spp.	
									4月17日調査	4月3日調査	4月17日調査	4月3日調査		4月17日調査	4月17日調査	4月3日調査
荻浜内湾	4/17	0~10	0m	9.2	32.86	0	0	0	0	0	110	0				
			5m	9.2	32.86											
			10m	9.2	32.86											
荻浜沖合	4/17	0~10	0m	10.6	32.00	0	0	50	0	0	230	60				
			5m	9.5	32.67											
			10m	8.2	33.14											
			15m	8.2	33.51											

調査地点	調査月日	採水層 (m)	水温(°C)			塩分			貝毒原因プランクトン出現数(細胞数/L)				備 考			
									<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>			他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium</i> spp.	
									4月17日調査	4月3日調査	4月17日調査	4月3日調査		4月17日調査	4月17日調査	4月3日調査
塚浜	4/17	0~20	0m	9.4	33.62	0	0	10	0	0	30	0				
			5m	9.0	33.61											
			10m	8.6	33.70											
			15m	8.3	33.82											
			20m	8.2	33.86											
			B-1	8.2	33.90											

※プランクトンを計数するための採水方法を昨年度までは、0m,5m,10m等の層別に採水していましたが、平成29年度からは荻浜では0~10m、塚浜では0~20mまでホースを使用して柱状に採水する方法に切り替えました。このことにより、貝毒原因プランクトンがどの層にいても採取することができるようになりました。(これまでと同じく海水1L当たりのプランクトン数を表示していますので、数値は大きくは変わりません。)

- ・麻痺性貝毒原因プランクトン *Alexandrium* spp. は前回(4/3)と比べ、荻浜内湾・沖合、塚浜ともに増加しました。
- ・下痢性貝毒原因プランクトン *D. acuminata* は前回(4/3)の調査では確認されませんでした。荻浜沖および塚浜で増加しました。
- ・荻浜の表面水温は、前回の調査(4月5日)時より、内湾、沖合でそれぞれ0.7°C、2.2°C昇温しました。また、塚浜の表面水温も、前回の調査(4月5日)時より、1.2°C昇温しました。
- ・次回調査日は4月24日を予定しています。

担当: 環境資源部 山崎  
 TEL: 0225-24-0139, FAX: 0225-97-3444

貝毒プランクトン参考情報

地点名	採水月日	採水層(m)	貝毒プランクトン出現数(細胞数/L)				備考
			<i>D. fortii</i>	<i>D. acuminata</i>	<i>Alexandrium</i> spp.	他 <i>Dinophysis</i> 属	
十三浜	4/17	0~10	0	180	20	0	県漁協採水
谷川			0	10	40	0	県漁協採水
雄勝			-	-	-	-	

・麻痺性貝毒プランクトンの*Alexandrium* spp.は、十三浜・谷川で観察されました。

・下痢性貝毒プランクトンの*D. acuminata*は十三浜・谷川で確認されました。特に、十三浜では多くの個体が観察されました。